

● 業況判断（DI）*2

前回（2024年9月）からの変化

全産業（8,947社）	15 % p	1 % p ↗
不動産業（396社）	29 % p	1 % p ↗
大企業	57 % p	6 % p ↗
中堅企業	26 % p	△ 2 % p ↘
中小企業	22 % p	1 % p ↗

全産業（全規模）の業況判断は、前回から1%p改善の15%p。

不動産業（全規模）の業況判断は29%p。また、大企業は6%p改善の57%p、中堅企業は2%p悪化の26%p、中小企業は1%p改善の22%pとなった。

● 先行き（3ヶ月後）

変化幅*3

全産業（8,947社）	10 % p	△ 5 % p ↘
不動産業（396社）	22 % p	△ 7 % p ↘
大企業	47 % p	△ 10 % p ↘
中堅企業	20 % p	△ 6 % p ↘
中小企業	13 % p	△ 9 % p ↘

不動産業の3ヶ月後の業況の先行きについては、大企業、中堅企業、中小企業いずれも今期比で悪化を見込んでいる。

● 業況判断の選択肢別社数構成比

	最近			先行き		
	大企業	中堅企業	中小企業	大企業	中堅企業	中小企業
製造業(DI・%p)	14	11	1	13	8	0
1.良い	22%	24%	20%	19%	19%	17%
[構成比] 2.さほど良くない	70%	63%	61%	75%	70%	66%
3.悪い	8%	13%	19%	6%	11%	17%
非製造業(DI・%p)	33	22	16	28	15	8
1.良い	36%	29%	26%	30%	22%	19%
[構成比] 2.さほど良くない	61%	64%	64%	68%	71%	70%
3.悪い	3%	7%	10%	2%	7%	11%

● 土地投資（2024年度計画）

土地投資額 （全産業） [2023年度計画]	前年度比	修正率*4
	-12.8 % ↘	13.3 %
	[4.8 %]	

*1 回答期間は 11月11日～12月12日

*2 業況判断(DI)は、「良い」-「悪い」%ポイント。判断の分かれ目はゼロ%ポイント。

*3 先行きの変化幅は、今回調査の業況判断との対比

*4 修正率=(今回調査の母集団推計値-前回調査の母集団推計値)÷前回調査の母集団推計値×100